

令和2年 11月 27日

受検予定の保護者の皆様

広島県立賀茂高等学校
校長 山田 剛司

令和3年度入学生 BYODに関する留意事項について（お知らせ）

時下、ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。

本校の受検を検討されている保護者の皆様、令和3年度から広島県立高等学校の全校で導入されるBYOD（個人所有の携帯用機器を学校に持ち込み、それを学習に使用すること）について、本校の方針について連絡させていただきます。

採用する端末や通信手段は、原則、各校の判断に任されており、本校では、LTE版のChromebookを採用することとしています。

内訳	詳細
初期費用 (基本)	端末 (NEC Chromebook Y2) LTE モデル ライセンス (Chrome Education Perpetual Upgrade) … 3年間 端末補償 (SmartCarePlus) … 3年間 端末キッティング LTE 通信 (7 Gb/月) ISP・ユビバーサルサービス料含
	基本費用合計 (3年間の通信費含) ￥103,488
希望者	WebフィルタリングサービスProxyスクールパック … 3年間
	電子辞書 DONGRI セット (ジーニアス他5辞書) … 3年間
	電子辞書 DONGRI セット + コビルト英英辞典 … 3年間
	追加費用 ￥0 ~ ￥11,660

BYODについて本校がChromebookを採用した理由は、初期費用が他の端末に比べ安価であることです。また、購入後の端末の補償やメンテナンス、サポート体制が充実している点です。毎日使用中で生じる端末の不具合等にも早期に対応できます。授業においては、LTE通信により、Wi-fi環境のない場所においても、インターネット接続が可能であるため、ご家庭においても端末の使用が可能です。また、7Gb/月の契約のため、毎日の授業で動画配信を行っても容量不足になることはありません。※1授業においては、G Suiteを使って資料を提示したり、動画を配信したりすることや、家庭学習の課題の連絡等にも活用する予定です。また、急な臨時休校においても、課題の配信や体調管理等において中心的な役割を果たすアイテムとなります。

モバイルWi-fiを個人で契約する場合の最低金額が3,000円/月程度と考えると、3年間の通信費のみで10万8千円が必要となり、学校で通信、端末補償とともに一括購入する場

合とほぼ同等かそれ以上の金額が必要となります。

新聞報道にありましたように、ご家庭で所有されている端末の持込は可能です。その場合は、本校担当者にご相談いただきますようお願いいたします。

ご相談なくご家庭の端末をご使用になられますと、授業において不都合が生じることが予想されます。必ず、事前のご相談をお願いいたします。

なお、広島県教育委員会では、高等学校等での授業で使用する生徒用 I C T 端末を保護者負担で購入等した生徒に対し、費用の一部を支援する[広島県学びの変革環境充実奨学金](#)を創設しました。この奨学金は、給付であり返済する必要はありません。

また、[広島県高等学校等奨学金](#)には、経済的理由により修学が困難と認められる高校生等を対象に、修学に必要な経費の一部を毎月貸し付ける「修学奨学金」と、中学校等3年生等を対象に、入学準備に必要な経費の一部を入学前に一括で貸し付ける「入学準備金」があります。

※1 学校が指示する使用に限った場合です。プライベートでの使用が多いと上限に達し、速度規制がかかり 128kbps の低速となります。